

# あなやま

社会福祉法人 信和会

〒407-0263

山梨県韮崎市穴山町 5164

TEL 0551-25-6100

FAX 0551-25-6103

<http://www.sip-shinwakai.jp>

編集責任者 栗原 信

新春の  
お慶びを  
申し上げます



大賀ハス園から望む八ヶ岳 ～穴山町～

# 『希望の光へと変えていくもの』

社会福祉法人信和会 理事長

栗原 信

新年明けましておめでとうございます。

昨年を振り返ると、まさに「不確実性」の時代という1年だったと実感しています。ウクライナ情勢、円安、物価やエネルギーの高騰など私たちの生活に直結するような、時代の読めない不安が増すような先行きを感じたのも事実です。しかしながら、「不確実性」は見方を変えると私たちの希望の光へと変換できることも確かです。ウィズコロナ時代における新たなサービスの登場やテクノロジーの進化、冬季オリンピックのメダルラッシュに始まり、エンジェルス大谷選手の二刀流の活躍、サッカーワールドカップでの日本代表の躍進、そして、ヴァンフォーレ甲府の天皇杯優勝など、そのどれもが私たちの予想を超え、ある種の「不確実性」から生まれた希望の光だったと言えるのではないのでしょうか。先の読めない、正解のない時代へと入っていく中で、今求められていることは希望の光へと変換するための「前に進む力」ではないかと思っています。

さて、コロナ過では、ツイッターを中心とするSNS上の言論空間は現実社会に多大な影響を与えるようになってきました。メジャーな価値観に基づく正論によって非難される意見が、どこまでも排除されてしまう傾向が強くなったように感じます。「健康を何だと思っているのですか。」と言われれば何も言い返せない世の中になってしまっています。観光業、外食産業や夜の町が窮地に追いやられました。それらの業態は、「不要不急」だったかもしれない。しかし、そこには余計だったからこそ生まれる豊かさや人を救う力があると思います。多様性を受けとめられていたそれらは、コロナ過で真っ先に切り捨てられてしまいました。私は、父から無駄な事や遊びから、様々なアイデアが生まれ人生を豊かにすることができると教えられてきました。コロナ過で生存に必要なものが優先されるのは当然のことだと考えることができますが、社会が切り捨ててきたことにもう一度考える必要があるのではないかと感じます。

また、仕事や学校の脱対面化は、人間関係に大きな変化を与えました。今後この状況はもとに戻ることはないと思います。時間制約のある人が働きやすくなったりと、対面開催なら見送るほかないイベントに多くの人に参加できるようになったり良い面もたくさんあります。

その一方で、オンライン会議では、じっくり議論すべきことが流され、対面で開催すれば参加者の反応や顔色を見ながら慎重に進められることが軽く扱われる傾向があります。意見の割れそうな論点に関する決定をリモートで行うことには慎重に行わなければならないと感じています。また、非対面では攻撃的な言葉がエスカレートされやすく、SNSでは相手の生身の体に向き合った状況では言えないことを画面では打ち込めてしまうことができます。よく現実と理解というときには、「リアリズム」という言葉がよく使われますが、このとき「リアル」というものを単純化しない姿勢が重要なことだと思います。道徳や情熱、共感などがこの世界のリアルをつくり上げているからです。私たちは、大量の情報を浴びながら多忙の中にじっくりと思考する時間を失ってしまっており、わかりやすさに流され正解か間違い、正義か悪かの単純なものになっています。情報に踊らされずにSNSでの瞬間的な反応と意見表明で満足せずじっくり考えてみるのが大切だと思います。

2023年の社会福祉法人信和会は、新しく障がい者のグループホームの建設を行います。施設のICT化も積極的に進めていきます。難しい時代だからこそじっくり思考して、前に進んでいきたいと思っています。本年もどうぞよろしくお願い致します。



# 本部だより

社会福祉法人 信和会 法人本部  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5390  
Tel.0551-25-6100  
E-mail: [honbu@sip-shinwakai.jp](mailto:honbu@sip-shinwakai.jp)



## 理事会・評議員会報告

\*今回の開催は、コロナ感染対策に十分配慮し、対面開催とさせていただきます。

開催日時 : 【理事会・評議員会】

令和4年12月3日(土) 10:00~

開催場所 : 穴山の杜 研修室

審議事項 : 第1号議案 第一次補正予算(案)について

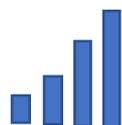
第2号議案 農地法第3条申請、GH建設進捗について

第3号議案 経理規程、運営規程の変更について

第4号議案 その他



令和4年度第2回の理事会・評議員会は、コロナ禍ではありますが体調チェック・密にならない広い会場設営・十分な換気実施など感染対策を十分に行い対面での開催にいたしました。1年ぶりの対面開催であり皆さんの元気なお姿を拝見できうれしく思いました。第1号議案では、今年度はコロナの感染対策助成金やICT関連の助成金などがあつたため補正予算を組みました。第2号議案では、穴山の杜に隣接する土地(農地)を購入するための第3条申請について提案し、また、日中サービス支援型グループホーム建設計画を提案いたしました。2つの議案とも承認いただきました。第3号議案では各事業所の規程変更と経理規程の変更について提案いたしました。運営規程の変更について条文と参考資料との整合性に問題があるとご指摘を受け参考資料を削除する形でご承認いただきました。対面開催であらためて感じたのは、役員の皆様と空間を共有している雰囲気や笑い声や発言時に変わる空気感などはオンライン会議では得られないということです。状況により致し方ないですが、できるだけ対面での開催ができるように今後も対応していきます。



物価高騰の影響がおおきくなっています!



日本にも広がっている物価高騰の影響は施設運営に大きく影響しています。理事会・評議員会でも報告いたしましたが、下記表の通り水道光熱費について昨年10月までにすでに全体で50%近い高騰となっています。韮崎市からいただいております補助金にて軽減されておりますが、今後も省エネ等に十分配慮していく必要があります。

## 各事業所 水道光熱費高騰状況 (2022.4月から10月)

	(円)						
水道光熱費	里	わ〜く	GH	杜	ショート	さくら	事業所合計
前期	2,889,274	176,089	947,085	3,631,117	966,766	104,575	8,714,906
当期	4,238,287	261,922	1,184,981	5,602,770	1,431,955	122,031	12,841,946
増減	1,349,013	85,833	237,896	1,971,653	465,189	17,456	4,127,040
前年比	147%	149%	125%	154%	148%	117%	147%
韮崎市 物価高騰補助	400,000	200,000	800,000	500,000	400,000	50,000	2,350,000

# 穴山の里

障害者支援施設 穴山の里  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5164  
TEL0551-25-5900  
E-mail : [sato@sip-shinwakai.jp](mailto:sato@sip-shinwakai.jp)



## ～2023年の干支「癸卯」は、換気が緩み、萌芽を促す年～

皆様あけましておめでとうございます。いまだにコロナの感染が増えている中ではありますが、コロナ禍以降、停滞し続けていた世の中に、そろそろ希望が芽吹く春がやってくる年になることを祈ります。今まで培ってきた自身の力が試される年であることも示唆しているため、最後まで諦めずに希望を持ち続けながら、でも無理をしすぎないことが道を開く鍵になりそうです。今年1年もよろしくお祈りします。



施設長：栗原信



## 甲斐の国・防災リーダー研修を終えて



昨年10月、11月の計5日間、甲斐の国・防災リーダー養成講座を受講してきました。私たちの記憶に強く残る東日本大震災、昨今の日本各地の豪雨災害等の災害時の状況やその後の復旧、復興の話を映像や写真等を使いながら各分野の講師の方が説明してくださいました。どの講師の方も言っていたのが『備え』が大切であることです。備えとはただ準備して終わりではなく想定をすることです。災害は昼夜いつ発生するか分かりません。ゆえに自分の中で想定をしておくことで本当に発生したときに行動が出来る様になると仰っていたことを覚えています。災害時は自分の身は自分で守ることが当たり前です。皆さんもご家庭や職場など今一度、防災への意識を話し合ってみてはいかがでしょうか。

防災管理者：守屋翔太



## 穴山文化展



今年も穴山の里から力作が生まれました。書道クラブの習字、絵画クラブの絵画以外に、今年は布アートの『富士山』とペットボトルキャップアートの『寅』の作品作りに取り組みました。穴山から見える富士山や令和4年の干支である虎をイメージした作品です。非常に細かい作品でしたが、利用者と職員が協力し、きれいに仕上げる事が出来ました。



## クリスマス会

今年のクリスマス会はコロナウイルスの影響で食事とプレゼントのみの提供になりましたが、お寿司やチキン、ケーキを喜ぶ様子や、美味しそうに黙々と集中して食べられる方もいました。



今年もよろしく  
お祈りします



## おしょうがつ



お正月は初詣に鷲宮神社に参拝に行き、おせち料理やお雑煮やちらし寿司を食べ、食を満喫し、福笑いやかるたを行い、楽しく過ごしました。

# わ〜く 穴山の里

多機能型事業所 わ〜く穴山の里  
 〒407-0263 韮崎市穴山町 4433-1  
 TEL : 0551-25-5866  
 E-mail : [work@sip-shinwakai.jp](mailto:work@sip-shinwakai.jp)

## 謹賀新年

令和5年は1月4日からのスタートとなったわ〜く穴山の里です！  
 利用者34名、職員13名。コロナ禍でもたくさんのお仕事をいた  
 だけの事業所になりました。本年もよろしくお願いいたします。



年末からの繁忙期も未だ続い  
 ている最中です…やり方や仕  
 組み作り、道具を考えながら、  
 皆が仕事に取り組みやすい環  
 境を整えるアイデアがたくさん  
 出ています☆



講師の川口  
 先生とパシ  
 ャリ



素敵なキット  
 パスアートに  
 になりました

生活介護のメンバーは、キットパスアートに  
 挑戦しました！講師の川口先生と一緒に、初  
 めて窓ガラスに絵を描く体験は、今まで味わ  
 ったことのない楽しさがあったようです  
 皆で描いた高さ2m以上のクリスマスツリーは、遠くか  
 ら見ても素晴らしい出来栄でした。窓ガラスに日の光  
 が当たるとキラキラして全く違う色彩に…

# 共同生活事業所

共同生活事業所 (わ〜く穴山の里内)  
 〒407-0263 韮崎市穴山町 4433-1  
 TEL : 0551-25-5866  
 E-mail: [kyoudou@sip-shinwakai.jp](mailto:kyoudou@sip-shinwakai.jp)



地域の方々の温かいご支援、ご協力のおかげ  
 で、日々グループホームで暮らしております。  
 今年は変化の一年。新しい施設も増え、グループ  
 ホームも進化していきます。皆で丸となって、  
 パワーアップしていきたいと思えます！

今年も仲良く。  
 元気が一番!!!



## 年男 年女



仲良く  
 過ごす

余暇(楊  
 枝入れ)  
 に励む!

相談と  
 報告を  
 する!

「相談」  
 をする



余暇の時間利用者の方々は、落  
 ち葉拾いや駅舎清掃のボラン  
 ティア活動や、編み物、塗り絵な  
 どの趣味に没頭したり、アニメや  
 テレビを見たり、ラジカセで歌  
 を歌って、のんびりしたり…。  
 それぞれ、好きなことをして過  
 ぎしています。



誕生日やクリスマス、正月などは、  
 行事食を作ったり、ケーキやお赤飯を  
 食べたりして、それを  
 次への原動力としております。



# 穴山の杜

特別養護老人ホーム穴山の杜  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5390  
TEL0551-25-6100  
E-mail : [mori@sip-shinwakai.jp](mailto:mori@sip-shinwakai.jp)

暮れには稀にみる大雪に見舞われている北陸地方や東北地域の生活の大変さや厳しさの情報をニュースなどで見ると、降雪量の少ない山梨の幸運さをしみじみ感じます。気候変動の影響からか、甲州名物のカラッ風も最近はあまり感じなくなっている事や果樹栽培が従来の土地では難しくなってきたり、徐々に栽培地を変更せざるを得なくなっているとの情報が聞かれています。

コロナ渦の中、当施設にとりまして大過なく過ごすことができたことは幸運な1年でした。新しく迎えた令和5年は施設開設17年目となります。感染症問題の影響などで、多くの計画が中止または停滞してしまいましたが、今年は安心してご家族とも交流できるようになることを願っております。利用者、ご家族皆様のご健勝ご多幸を職員一同心よりお祈り申し上げます。



満腹

満足

にぎり寿司!



クリスマスに“お寿司”、お正月に“おせち盛り合わせ”が提供されました。「食べるのがもったいない」「待ってました!」「わあー!」などの声が溢れ、美味しそうに笑顔で召し上がる姿が多くみられました♪



あっという間に完食!!  
皆様にご満足  
いただけた特別食でした。

## 施設内研修 ~食事介助について~

実際に施設で提供されている「きざみ食」「ミキサー食」と、とろみ調整剤も2種類(とろみ、ゼリー状)比較美食することで、食べやすさ(口腔内でのまとまり、咽頭経過)などを体感。毎日の食事介助に活かせるよう考えながら体験しました。また、適塩の塩分濃度(0.8%)についても再度確認するため、すまし汁や味噌汁を試飲。見本レシピを知ることで利用者の皆様に適塩のものを安定的に召し上がっていただけるよう、日々の汁物作りの参考にしてもらいました。

皆様のお楽しみでもある3時のおやつ。ユニットでも簡単に手作り出来るおやつを紹介しました。様々な食形態の方も安心して召し上がる事ができ、必要な栄養も摂りながら楽しいひと時を過ごしていただきたいと思えます。

今回の研修参加者からは「利用者の立場になって考えることができ良い機会だった」「汁物の味付けについても考えてみようと思った」「おやつ、ユニットでも作りたい」など、前向きな感想が多く聞かれ、今回の研修が少しでも利用者の皆様の為に役立つ機会になったのであれば嬉しく思います。

## ◇ 感染対策研修が開催されました ◇

副部長 小尾美香

「感染対策研修」の会場として当施設が選ばれ、県の感染症専門チーム(医師1名・看護師3名・検査技師1名・薬剤師1名)が来所、感染が発生したと想定しゾーニングや必要物資の検討など実地研修を行いました。

今年の冬は、三大感染症(インフルエンザ・ノロウイルス・コロナウイルス)が流行するとの事で、ノロウイルスを想定し机上にてシミュレーションしました。当施設の感染対策マニュアルや平面図を見てもらいながら、課題に沿って利用者の人数や職員の人員配置・厨房の場所・配膳ルート・食事の提供の仕方などを説明し、職員の体調不良時の連絡方法・休日になった場合の勤務調整など、細かい部分まで確認を行いました。当施設はユニット型施設なので、感染症が疑われる場合は個室で過ごしていただき、他利用者との接触を防ぐ事が出来ますが、個室に設置されていない洗面所やトイレなどは共有となる為、専門チームよりポータブルトイレの使用や使用後の片付け・取り扱いの方法などご指導いただきました。職員は感染対策に沿って、ガウン(使い捨てエプロン)・マスク・フェイスガード・手袋を正しく装着し、感染しないよう気を付けるなど、実際に現場で働いている看護師の意見を聞くことができ、大変勉強になりました。日頃より不安だった防護服の着脱に関しても、一から教えてもらう事が出来ました。



総評としては、当施設の感染対策はしっかり出来ているとお褒めの言葉をいただきました。日々の感染予防については、安全衛生委員会が中心に対策を行い、職員一人一人に危機意識を持ってらえるように促しています。みんなの意識の高さが施設内の感染を防いでいると自負しております。

# 穴山の杜短期

穴山の杜 短期入所生活介護事業所  
〒407-0263 韮崎市穴山町 4410-3  
Tel : 0551-25-0800

新年あけましておめでとうございます。

今年の干支は卯年です。うさぎは長い耳で目が丸く、ふわふわした毛が特徴の動物です。おとなしく穏やかな性格から『家内安全』や『子孫繁栄』前向きに飛び跳ねる姿から『飛躍』や『向上』を表します。長い耳から『福を集める』とも言われています。古来より月の使いとも言われ『ツキを呼ぶ縁起の良い動物』とも信じられています。ふっくらとしたうさぎのように福が膨らむ2023年でありますように・・・。



## 謹賀新年



元日は冷え込みも厳しい朝となりましたが、早起きの利用者は初日の出も拝められ、新年を迎えました。今年も恒例の“穴山神社”が登場！！お手製のお賽銭箱にお賽銭を入れて初詣をし、全員で新年の記念写真を撮りました。おみくじや絵馬にも願い事や抱負を書き奉納もしました。昼食にはお節料理とお雑煮のご馳走に目を輝かせ、会話も弾みました。午後には、甘酒を飲みながら書初めを行いました。利用者の皆様には馴染みの深いものであり、各自が思い思いに年の初めにぴったりの言葉を選び、上手に書くことが出来ました。三が日は赤飯やちらし寿司などのお祝い御膳が続き、お正月を堪能されました。



10月28日、わーく穴山の里との共同防災訓練を実施しました。また峡北消防本部より消火栓使用法指導のもと、実践訓練を行い職員の表情も真剣そのもの、貴重な経験となりました。このような訓練を繰り返し行う事で日頃の備えを充実させ、どのような非常事態であっても利用者、職員の安全確保が重要である事を再認識しました。

## 避難訓練



12月8日地元野菜を使用した豚汁と麦ごはんのおにぎりバイキングを昼食に実施しました。具は利用者の皆様からリクエストの多かった鮭、昆布、ゆかりから好きなものを選んでもらいました。海苔のパリッとした食感の麦おにぎりを頬張りお腹一杯になりました。



24日にクリスマス会を行いました。女性職員が扮する可愛いサンタクロースが登場すると『メリークリスマス〜！』と歓声が上がり、一人ひとりに手作りのクリスマスカードが届きました。その後はケーキとコーヒーを頂き、楽しい時間となりました。26日には昼食に握り寿司を食べました。『美味しいね！』とあっという間に完食され、心もお腹も満腹になりました。

## お楽しみ食&おやつレク

テレビを視聴されていた利用者の皆様から『たこ焼き美味しそう！！食べたいね〜！！』の声がきっかけとなりチーズや竹輪で変わったたこ焼きを作りました。竹串の返しにも奮闘し、香ばしいオリジナルのたこ焼きが上手に出来あがりました。



## 繭玉作り

1月9日余暇活動で、正月の縁起物でもある繭玉作りをしました。赤や黄色、緑などの繭玉を丸め上手に枝に飾りつけました。作成中利用者の皆様からは、『懐かしいね〜お正月には毎年作ったよ』『五穀豊穡や無病息災になるといいね』など昔話の会話も弾みました。またお茶の時間には、少し早い鏡開きとして大好物の甘〜いお汁粉を満喫され、お代わりを希望する利用者の方もいて終始楽しい時間となりました。



## 感謝録

(令和4年10月1日から令和4年12月31日)

～ご寄付を頂きました～ (敬称略)

ありがとうございました。感謝いたします。

佐伯久美子・木島廣子・五十嵐みさ・宮本美千代・村田正恵  
柴田正雄・葺高同窓会有志

～ご協力を頂きました～ (敬称略)

☆ボランティア

堀井香菜子

## 訪問録

(令和4年10月1日から令和4年12月31日)

☆教育実習・職場実習 (敬称略)

◎帝京学園短期大学

依田有紗

# 春が待ち遠しい

周りの山々を見ると例年より雪が少ないようです。しかし冬型の気圧配置の影響で、1月から2月の前半にかけても、寒さは平年並みで日本海側では雪の降る量が多くなる見込みです。

■冬型の気圧配置強く、寒気の影響を受ける

見通し ラニーニャ現象はようやく終息へ  
気象庁によりますと、この冬はラニーニャ現象などの影響で、冬型の気圧配置が強まる見通しです。そのため、12月下旬から1月にかけて寒気のピークとなる予想で、1月は全国で気温が平年並か低くなる見通しだそうです。

季節の天候の特徴を強める傾向があるラニーニャ現象ですが、今回は一昨年秋から既に一年以上にわたり続いていて、冬に終息すれば過去4番目の長さとなります。

寒いこの季節にいつも思うことは暖かい春の日差しがふりそそぐ季節が早く訪れますように！

乾燥して風邪をひきやすくなります。また、火災などにも気を付けたいですね。

## 表紙を飾る♡



年4回刊行している機関誌「あなやま」。表紙には穴山町を中心とした史跡や風景を掲載しております。神社特集、四季折々に色づく山々の風景、信和会の施設を中心に紹介してまいりましたが、次回号から穴山町内のお店にスポットを当てて掲載していきます。法人から取材をお願いすることもありますので、ご希望が御座いましたらご連絡下さい。

## 二十歳の集い

1月9日、1名の職員が二十歳の集いに参加しました。成人年齢の引き下げられ、成人年齢は18歳となりましたが、多くの自治体は二十歳の方を対象に式典を開催しました。

社会人として、介護職員として経験を積み立派な20歳を迎えられました。

これからも持ち前の明るさと真面目さで頑張ってください



穴山の杜 川窪さん

## 編集後記

北陸などでは大雪など伝えられる中 山梨では年末年始と晴天が続きました。VFKサポーターとしては天皇杯の優勝！は予想さえしなかった素晴らしい出来事です。日産スタジアムに鳴り響いた声援、歓声は一生の宝物です。何回動画を見直したことでしょう！（まだ見てます・・・）ACLでの戦いやスタジアム建設への道筋など非常に大きな壁ですが「叶う」ことを信じて応援し続けたいと思います。今年が卯年！皆様にとって飛躍の一年になりますようにお祈りいたします。（T. F）